

令和2年度第2回 西脇市地域公共交通会議 議事録

【日 時】 令和2年11月25日（水）14:30～15:45

【場 所】 西脇市民会館 中ホール

【出席者】 委員：23名

オブザーバー：3名

事務局：3名

傍聴者：2名

【次 第】

開 会

1 あいさつ

2 議事

- (1) 令和3年度からの西脇市コミュニティバスについて
- (2) 路線バス上限運賃制度について
- (3) 令和3年度からの西脇市デマンド型交通について
- (4) コミュニティバス・デマンド型交通の名称・デザインについて
- (5) 地域内フィーダー系統確保維持計画の変更について

3 その他

- (1) 意見交換
- (2) 次回日程等

閉 会

【会議の概要】

(閉会)

○ 出席者数の確認

- ・委員23名出席、西脇市地域公共交通会議規約第2条7項による定足数を満たしているため、この会議は成立

1 あいさつ

お忙しい中お集まりいただき感謝申し上げます。本日の会議は、令和3年4月からの公共交通再編の内容を決定する最終の場となる。委員各位にはぜひ忌憚のないご意見を願います。

2 議事

(1) 令和3年度からの西脇市コミュニティバスについて

(事務局から資料説明)

【委員】

- ・コミュニティバスの運行にかかる経費と利用実績について知りたい。

【事務局】

- ・ループバス2台とおりひめバス1台の運行で約2,900万円である。コミュニティバスの利用実績については、令和元年10月から令和2年9月までで15,687人である。前年度の利用実績は2万人を越えていたが、直近では新型コロナウイルスの影響で利用者が減っている。

【会長】

- ・内容について承認いただいてよいか？
⇒承認

(2) 路線バス上限運賃制度について

(事務局から資料説明)

- ・意見・質問なし
⇒承認

(3) 令和3年度からの西脇市デマンド型交通について

(事務局から資料説明)

【委員】

- ・特例目的地を出発地とする場合の移動については、当該特例目的地からの復路に限り可とあるが、この場合、事前に往復で予約しなければならないのか。

【事務局】

- ・復路のみの利用も想定される。その場合は、予約時に特例目的地からの復路での利用かどうか確認し、対応する。

【委員】

- ・デマンド型交通の車両については、タクシー事業と併用することだが、車両の運行中に利用者が識別することはできるのか。

【事務局】

- ・一目でデマンド型交通用の車両であることが分かるデザインとなっているので、容易に識別できると考えている。タクシー事業で使用する際は、デマンド型交通用車両である旨の表示をマグネット等で隠すなどの対応をしていただくことを想定している。

【委員】

- ・市内であれば自由に移動できたり、市外であっても数キロ圏内であれば利用できたりするようになれば、より便利になるのではないかと考える。
- ・料金について、1乗車400円は少し高いように思う。

- ・複数人が乗車する場合は割引を適用できないか。
- ・夏休み等で子どもたちが外出する際、無料で利用できるようになればいいなと思う。

【事務局】

- ・運行区域外への移動については、タクシーとの役割分担の観点から一定の制限を設ける必要がある。日常生活においては、相互乗入区域への移動で事足りるではないかと考えている。
- ・市外への移動については、ニーズがあることは理解しているが、できるだけ区域を絞ることで乗合率を上げて運行したいと考えていることから、現時点では市内のみ利用可としている。
- ・料金については、想定される主な利用者である65歳以上の方や、障害のある方は200円としているのでご理解いただきたい。割引の対象とならない方で日常的に利用したい方については、回数券を利用いただきたい。
- ・日常生活を支える交通手段であるという観点から、団体利用や夏休み中の子どもたちの利用に対する割引は想定していない。

【委員】

- ・バス停から300m圏内ではデマンド型交通を利用できないこととなっているが、高齢者にとっては300mでも歩くのは難しいと思う。

【事務局】

- ・バスとの役割分担のためにこのルールを設けているが、足が不自由な方の場合は柔軟に対応したいと考えている。

【オブザーバー】

- ・デマンド型交通の運行にかかる経費は。
- ・乗合率の目標は。
- ・駅やバス停など、既存の交通機関が目的地の例に挙がっていないが、意図して目的地から除外しているのか。

【事務局】

- ・車両の運行に約4,100万円、予約システムの利用に約150万円を予定している。これに加えて、オペレーターの人件費が発生する。
- ・乗合率の目標値はない。将来的には年間1万人程度の利用人数を目標としている。
- ・目的地については、例に挙げている場所に限らず、今後追加していく。ただし、予約システムに登録可能な具体の場所に限る。

【会長】

- ・内容について承認いただいてよいか？
⇒承認

(4) コミュニティバス・デマンド型交通の名称・デザインについて
(事務局から資料説明)

【委員】

- ・ボンネットに西脇市のロゴマークが使用されているが、半分には切れているのはいかがな

ものか。

【事務局】

- ・デザイン上、そのようにロゴマークが配置されているということであるが、これで確定というわけではなく、ご意見を伺いながら細かい修正をしていこうと考えている。

(5) 地域内フィーダー系統確保維持計画の変更について

(事務局から資料説明)

- ・意見・質問なし

⇒承認

3 その他

(1) 意見交換

- ・バスにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインについて、兵庫県バス協会・水田委員から説明

(2) 次回日程等

(事務局から説明)

(閉会)